

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月1日

団体名 行政書士会による市民相談会

代表者 米村 篤史

構成員 15人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

行政手続きに関する法律職の知識を活用し市民の生活・法律相談に無料で応じ広く公益に資することを目的とする(相談内容は行政書士法等の範囲内に限る)

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
毎月 第二土曜日	図書館交流 プラザ りぶら	市民	35	市民からの相続問題、行政手続、生活上の困り事等の相談に無料で応じた
毎月 第二土曜日	図書館交流 プラザ りぶら	市民	20	市民からの相続問題、行政手続、生活上の困り事等の相談に無料で応じた

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

高齢化社会が加速する中、相続に対する悩みを抱えている岡崎市民が多くなっている。我々は行政書士資格を有する国家資格者が所属する団体で、法により守秘義務が担保され非営利で、お悩み解決の入口としてご利用いただいている。大袈裟ではあるが、岡崎市に対する協力(市民相談窓口の1つとして本相談会は公式に記載いただいている)や市民に対しては気軽な相談先があるという安心をもたらしたと思う。(今後も引き続きそのように努めていきたい)

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

開催に対する問い合わせも多くなり、市民へ周知されてきている。

行政書士に無料で相談できて、問題解決の方向性がわかり「良かった」と好評をいただくこともある。安心して相談していただき岡崎市民の困りごとやお悩みの解決に相談先があるということで貢献できていると思うため。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。